(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和3年6月18日

和歌山県知事

提出者 小田建設 株式会社 住所 和歌山県紀の川市粉河416-4 氏 名 代表取締役 小田 耕司 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0736-73-8288

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業場の名称	小田建設 株式会社
事	業場の所在地	和歌山県紀の川市粉河416-4
計	画 期 間	令和3年4月1日~令和4年3月31日
当該	亥事業場において現に行	っている事業に関する事項
	①事業の種類	6 総合工事業
	②事業の規模	元請完成工事高 628,017千円
	③ 従 業 員 数	7人
	④産業廃棄物の一連 の処理の工程	### 中 か れ き 雄 → 自社運動・運動委託 → 再生処理委託 → 再生処理委託 → 自社運動・運動委託 → 再生処理委託 → 日社運動・運動委・運動委託 → 再生処理委託 → 再生処理委託 → 日社運動・運動委託 → 再生処理委託 → 日社運動・運動委託 → 知時処分委託 → 日社運動・運動委託 → 日社運動・運動委託 → 知時処分委託

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図) 事務部 取締役 ⇒ 土木部、建築部 ⇒ 工事現場 (役割) 委託契約の締結 事務部 現場責任者 委託業者の現地確認、作業員(下請業者含む)への教育、帳票の作成 現場担当者マニフェストの交付、分別解体、廃棄物処理の実施管理、 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 【前年度(令和2年度)実績】 産業廃棄物の種類 別紙のとおり 量 排 出 t t (これまでに実施した取組) ① 現状 受注によって大きく左右されるが、過去の傾向をもとにして産業廃 棄物の品目毎の排出量を予測する。 【目標】 産業廃棄物の種類 別紙のとおり 排 出 量 t t (今後実施する予定の取組) ②計画 これまでに実施した取組を継続する 産業廃棄物の分別に関する事項 (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ①現状 がれき類、廃プラ、木くず、混合廃棄物、その他の別に分別する。 (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ②計画 現状と同じ。建築解体等を行う場合は、分別解体し混合廃棄物の 発生を極力抑える。

自	う行う産業廃棄物の再生	利用に関する事項										
		【前年度(令和2年度)実績】										
		産業廃棄物の種類										
	① 現状	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t								
	S JUN	(これまでに実施した	取組)									
		自ら直接再生利用は行	わない。									
		【目標】										
		産業廃棄物の種類										
	②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t								
		(今後実施する予定の取組)										
自ら		自ら中間処理は行わない。										
自	っ行う産業廃棄物の中間	処理に関する事項										
		【前年度(令和2年度)実績】										
		産業廃棄物の種類										
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t								
	① 現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t								
		(これまでに実施した	取組)									
		自ら中間処理は行わない。										
1												
		【目標】										
		産業廃棄物の種類										
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t								
	②計画	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t								
		(今後実施する予定の	取組)									
		 自ら中間処理は行わな 	·									

目ら行う産業廃棄物の:	埋立処分又は海洋投入処分に関する事項												
	【前年度(令和2年度)実績】												
	産業廃棄物の種類												
① 現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t										
	(これまでに実施した取組) 自ら埋立処理又は海洋投入処分は行為	htel											
	【目標】												
	産業廃棄物の種類												
②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t										
	(今後実施する予定の取組)												
	自ら埋立処理又は海洋投入処分は行為	わない。											
産業廃棄物の処理の委	託に関する事項												
	【前年度(令和2年度)実績】												
	産業廃棄物の種類 別紙のとおり												
	全処理委託量 19084.	2 8 t	— t										
	優良認定処理業者への 8949. 処理委託量	7 6 t	— t										
	再生利用業者への 処理委託量 10134.	5 2 t	— t										
① 現状	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	— t										
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	— t										
	(これまでに実施した取組)												
	処理業者と委託契約を締結するに当たっては事前の現地確認(処理状況、維持管理状況、周辺状況)をするとともに、委託後に定期的な確認を行う。 再生利用が可能な廃棄物については、積極的に再生利用を推進するため委託先についての情報収集を行い、ルートを確保する。												

(第5面)

		【目標】								
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり							
		全処理委託量	19604 t	— t						
		優良認定処理業者への 処理委託量	11163t	— t						
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	8441 t	— t						
		認定熱回収業者への 処理委託量	— t	— t						
	②計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	— t						
		(今後実施する予定の これまでに実施した取 適正な委託先の選定に る情報を収集する。		軽棄物処理業者に関す						
※ 事	事務処理欄									

																																					
						目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
産業	廃	棄	物 0	の 種	類	がれ (コンクリー		がれ (アスファルト・コ)	き類 ングリート破片)	がれ	ıき類 <u>-</u>	がれ (ガラス・	き類 陶磁器)	がれ (石膏 ,	き類 ドード)	ガラス	くず等	木	木くず建		合廃棄物	廃	廃プラ		汚泥		くず	繊維くず		燃え殻		蛍> (水銀使	光灯 用製品)	石綿含有 製品) 産業廃棄物		特管(有害) 廃石綿等	
排		出			量	18000t	17677t	200t	169t	50t	: 35t	30t	24 t	50 t	4 1t	30 t	25t	450t	401t	30t	2 1t	20 t	15t	500t	457t	150t	136t	1t	0.36t	1t	0.13t	1t	0.22t	90t	81t	1t	1t
自自	再组	上 利	用	する	量	0t	0t	0t	0t	0t	: Ot	. Ot	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自ら	熱	回	収3	する	量	0t	0t	0t	0t	0t	: Ot	. Ot	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0 t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自ぶ	中間量	り 処 す		にょる	り 量	0t	0t	0t	0t	0t	: Ot	. Ot	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自 ら海 洋	埋 投 ブ	立 入 処	処 5 分	分 又 する	は 量	0t	0t	0t	0t	0t	: Ot	. Ot	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
全	<u>п</u>	理	委	託	量	18000t	17677t	200t	169t	50t	: 35t	30t	24 t	50t	41t	30t	25t	450t	40 1t	30t	21 t	20 t	15t	500t	457t	150t	136t	1t	0.36t	1t	0.13t	1t	0.22t	90t	81t	1t	1t
優処	良 認 理	定処	. 理 第 委	業 者 へ 託	の 量	10000t	7925t	150t	1 2 8t	40t	: 30t	30t	24 t	50 t	41t	30t	25t	300t	275t	30t	21 t	20 t	15t	500t	457t	0t	0t	1t	0.36t	1t	0.13t	1t	0. 22 t	10t	8t	0t	0t
再処	生理	1 用	業 委	者 へ 託	の 量	8000t	9752t	50t	4 1t	10t	: 6t	. Ot	0t	0t	0t	0t	0t	150t	125t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	150t	136t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	80t	73 t	1t	1t
認処	定 熱 理	0	収 業 委	者へ託	の 量	0t	0t	0t	0t	0t	. Ot	. Ot	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
認熱処	定熱回収理	を行		者 以 外 業 者 へ 託		0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	Ot	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	Ot	0t	0t	0t	0t	0t	Ot	0t	0t	0t